

三重県立図書館 総合情報システム

再構築 見積依頼書

システム設計・機器調達・運用保守・データ移行

令和元年 7 月 1 2 日

三重県立図書館

1	用語	2
2	図書館総合情報システムの更新にかかる基本方針	3
2.1	基本方針策定の趣旨	3
2.2	現在の課題	3
2.3	更新にかかる基本方針	4
3	現行システム概要	5
3.1	全体イメージ	5
3.2	データ量	6
3.3	稼動環境	7
3.4	ネットワーク環境	8
3.5	現行システムの有する主な機能とサービス	9
3.6	当館における特徴的な機能とサービス	9
4	提案および調達の範囲	10
4.1	システムサービス時間	10
4.2	必須機能とサービス	11
4.3	システム構成機器	11
4.4	データベース構成機器	11
4.5	ネットワーク構成	11
4.6	運用・保守・管理	11
4.7	設置・納品条件	12
4.8	システム契約満了前の作業について	13
4.9	予算について	13
5	提案手続きについて	13
5.1	見積もり及び提案書提出について	13
6	保証、その他	14
6.1	保証	14
6.2	注意事項	14
6.3	守秘義務	14

1 用語

本仕様書で使われる用語・略語の定義は下表のとおりとする。

参考：『最新図書館用語大辞典』図書館用語辞典編集委員会／編 柏書房 2004.04

用語	定義
ILL (Inter-Library Loan)	図書館が自館で所蔵できない資料要求に応えるため、他の図書館から、相互貸借や複写により資料を入手する業務。確実な資料提供のために、図書館では不可欠な業務である。
MARC (Machine Readable Cataloging)	機械可読目録。図書館資料の書名、著者名、出版事項、件名などの書誌情報をコンピュータで処理可能なかたちに作成すること、または記録したもの。
三重県図書館情報ネットワークシステム (MILAI)	県内の市町立図書館、大学図書館等40館以上を検索できる総合目録システム。参加館である図書館等は、相互貸借の依頼、管理機能、掲示板等コミュニケーション機能を利用できる。
NII (National Institute of Informatics)	国立情報学研究所。情報学の総合研究を行うとともに、学術情報の流通のための基盤整備を行うことを目的とする文部科学省の大学共同利用機関。
OPAC (Online Public Access Catalog)	オンライン閲覧目録と訳される。お客様が使えるコンピュータ化された図書館の目録。カード目録や冊子目録と比べて、アクセスポイントの豊富さ、高度な検索機能の提供、資料状態の確認ができることなどの長所を持つ。
オンライン予約取り寄せサービス	三重県立図書館、桑名市ふるさと多度文学館、菰野町図書館、亀山市立図書館の利用カードを持ったお客様が、MILAI で検索した資料に取り寄せの申込を行うことができるサービス(令和元年6月現在)。詳細は「3.6 当館における特徴的なサービスと機能」を参照のこと。
オンライン予約配送サービス (e-Booking)	県立図書館の利用カードを持つお客様が、インターネットを利用して、三重県立図書館が所蔵する資料を予約し、図書館や一部公民館等、県内70か所以上の施設で受け取っていただけるサービス。詳細は「3.6 当館における特徴的なサービスと機能」を参照のこと。
総合目録	複数の図書館が所蔵する資料の書誌的記録(MARC レコード)を一つの体系に編成して所在(所蔵館)を示した目録。資料のILLを中心に、分担収集、分担保存等の相互協力に有効である。

2 図書館総合情報システムの更新にかかる基本方針

2.1 基本方針策定の趣旨

三重県立図書館は、平成23年度に改革実行計画「明日の県立図書館」を、さらに平成27年度にはその考え方を継承する「どこにも2つの図書館」を、そして平成31年度からは「どこにも2つの図書館」の方針を継続する「どこにも2つの図書館」改訂版を策定し、さまざまな取組を進めています。

これらの計画では、全地域の県民の方々や、三重県に関心があるすべての方々を「お客様」ととらえ、先進的で幅広い図書館サービスを提供することで、三重県全体の図書館サービスの向上をめざすこととしています。その中で、三重県立図書館総合情報システム（以下、「システム」という。）は、県立図書館の所蔵情報だけでなく、県内40以上の図書館の所蔵情報を一括して検索できるサービスとして、図書館ネットワークの中核に位置づけられています。

現在のシステム構築にあたり、お客様へのアンケート、県内図書館へのヒアリング等をおこないながら、システムを利用する方々の視点を取り入れ改善をおこなってきましたが、まだ不便な点が少なくありません。

今回のシステム更新にあたっては、引き続きシステムを利用する方々の視点を取り入れる必要があると考えました。

これまでのお客様へのアンケート、県内図書館へのヒアリング等を参考に、現行システムの課題と求められる機能を整理し、システム更新の基本方針を策定することとしました。

2.2 現在の課題

アンケートやヒアリング等により、システムに以下のような課題があることがわかってきました。

2.2.1 Webページ全般の課題

- 資料の検索を重視しすぎ、その後検索した資料をお客様に利用していただくための配慮が足りない。たとえば、資料を検索した際に、その資料が電子化されていてネットで見るのができるのかがわかりにくい。
- スマートフォン等での端末では閲覧しにくい。

2.2.2 検索機能と操作性の課題

- オンライン書店等に比べ操作性が低く、検索機能も不足している。例えば、ブラウザの「戻る」ボタンが使えない、送り仮名を間違えると検索できない、などがある。
- 件名での検索など、県立図書館の資料を検索する場合に使える項目が、県内図書館の資料を検索する場合は使えない。
- 三重県内の公的機関が作成した信頼性の高い情報をまとめて探すことができない。
- 県内図書館の資料を検索する場合、検索結果が表示されるまで時間がかかる。
- 「デジタルライブラリー」のデジタル資料について、別データベースで管理をしているため、県立図書館の蔵書検索からは検索できない。

2.2.3 図書館職員の利用における課題

- 「三重県図書館資料保存実施要領」を策定し、雑誌・新聞については県

内図書館での分担保存、図書については県立図書館が廃棄図書の受け入れを行っているが、他館の所蔵状況の確認の際にシステムが活用しづらい。

- ・ 文献複写について、依頼・受付と管理をそれぞれ別データベースで管理をしており、作業効率が良くない。

2.3 更新にかかる基本方針

「2.2 現在の課題」にあげた課題を解決するため、システム更新にかかる基本方針を次のとおりとします。

2.3.1 全てのWebページをわかりやすく、使いやすくします

Webページをご覧になったお客様に、よりわかりやすく情報を提供するため、全てのページを再構成します。

- ・ 一目でわかるデザイン
ユニバーサルデザインであることに加え、Webデザイナーにデザインさせるなど従来の図書館Webページにはない、お客様が求める情報がどこにあるか一目でわかる画面デザインを実現します。
- ・ わかりやすい情報の配置
すべてのWebページでメニュー構成を統一するなど、お客様の動線を意識し、少ない作業で必要な画面に遷移できるようにします。

2.3.2 資料を検索しやすく、かつ資料を利用しやすくします

お客様に資料を一層活用してもらうため、利用案内や検索機能等を改善します。

- ・ わかりやすい利用案内
居住地、通勤・通学地を選択すると利用できる図書館一覧を表示する、検索結果からその資料の利用方法を案内するなど、検索の前後で利用方法の案内を行います。
- ・ わかりやすく待たされない検索
県内図書館の資料を検索する場合に、県立図書館の資料を検索する場合と同等の機能が使えるよう検索ルールや機能を統一するとともに、検索結果が即座に表示されるようにします。
- ・ 気が利く検索
入力した単語に関連した単語を提示する、送り仮名の違いに関係なく検索を行うなど、お客様のスキルに関係なく誰でも求める資料を見つけられるよう、検索をサポートする機能を充実させます。

2.3.3 県内図書館職員、県庁、県内自治体との連携を深めます

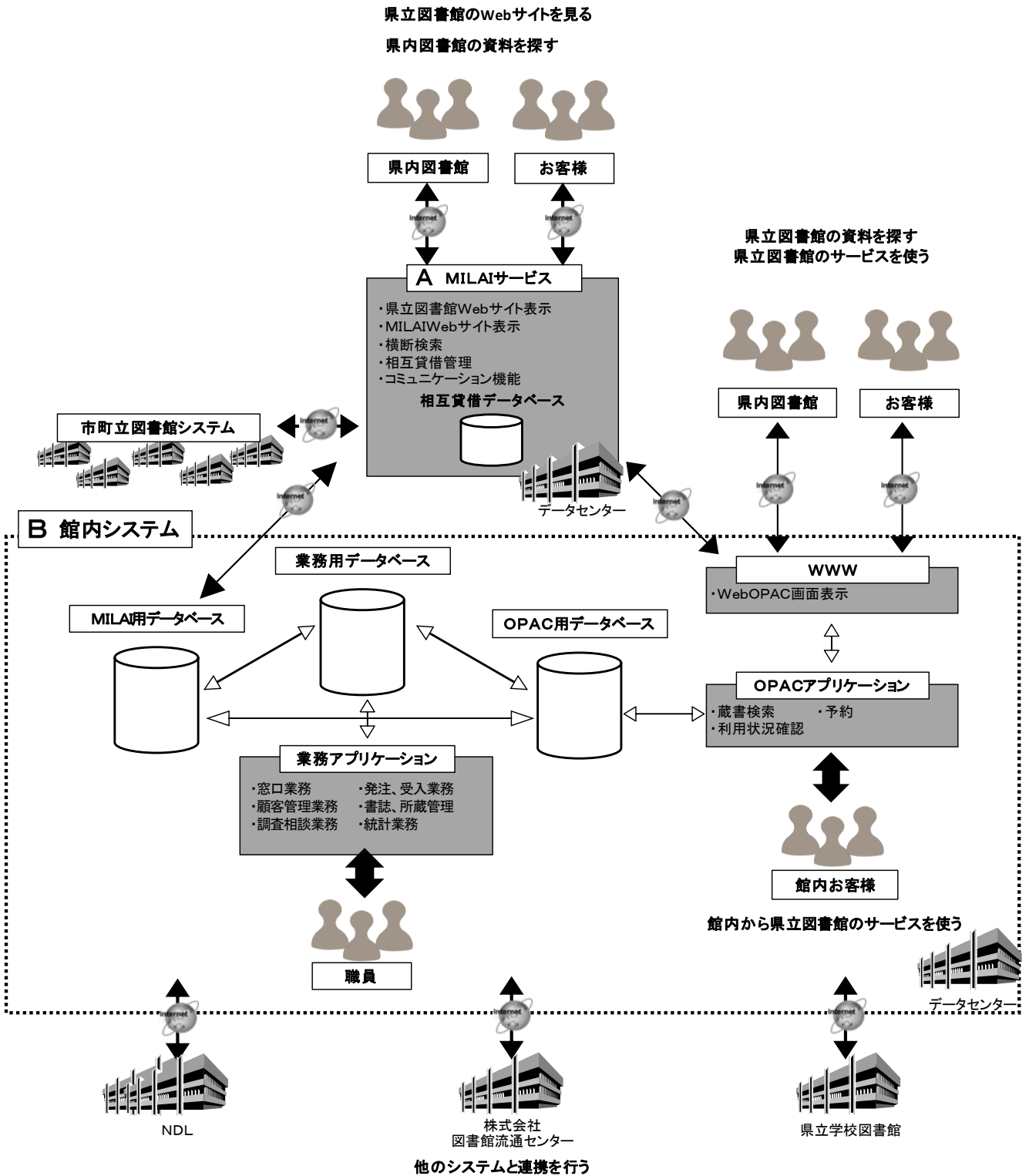
県内図書館、県庁、県内自治体との連携を深め、県全体の図書館サービスの向上をはかるため、以下のような機能実現を目指します。

- ・ ハーベスティングによる県内総合目録の再構築
県内図書館システムから資料情報を自動的に収集する仕組みづくりを進め、県内総合目録を再構築します。
- ・ 県庁、県内自治体との連携強化
県庁の各部局や県内自治体との連携強化を目指します。

3 現行システム概要

3.1 全体イメージ

現行システムは、A「MILAIサービス」とB「館内システム」の2つを合わせて「総合情報システム」として契約・運用を行っている。



3.2 データ量

データ種別		令和元年5月末現在 データ量(概算)	令和2年4月時点 見込みデータ増	
業務システム				
1	書誌	株式会社図書館流通センター (以下「TRC」)購入データ ※洋書 MARC 含む	約 3,800,000 件	約 330,000 件増
		自館作成データ	約 141,000 件	
2	所蔵データ	約 1,150,000 件	約 16,400 件増	
3	貸出データ	約 12,000 件	約 600 件増	
4	雑誌タイトル	約 2,600 件	約 40 件増	
5	雑誌巻号データ	約 240,000 件	約 7,200 件増	
6	利用者データ	約 32,000 件	約 2,000 件増	
7	利用者パスワード	約 15,000 件	約 2,000 件増	
8	利用者通知	約 3,600 件	約 1,000 件増	
9	典拠データ	TRC 典拠データ	約 2,370,000 件	約 76,000 件増
		自館作成データ (出版者・件名含む)	約 110,000 件	約 1,800 件増
10	予約データ	約 1,100 件	約 100 件増	
11	内容細目	TRC内容細目データ	約 2,000,000 件	約 57,000 件増
		自館作成データ (目次データ含む)	約 12,000 件	
12	レファレンス質問データ	約 2,000 件	約 100 件増	
13	レファレンス回答データ	約 2,000 件	約 100 件増	
14	TRC目次データ	約 100,000 件	約 11,800 件増	
15	リンクデータ(データ移行時のみ必要)	-	-	
16	発注データ	-	-	
図書館情報ネットワークシステム(MILAI)				
1	書誌(県内図書館作成データ)	約 1,100,000 件	提案により変動	
2	所蔵情報(OAI-PMH 連携先)	約 2,200,000 件		
3	相互貸借申込データ	約 50,000 件	約 9,400 件増	
4	雑誌タイトル	約 2,600 件	提案により変動	
5	雑誌一括所蔵データ	約 5,900 件	提案により変動	
合計(後日提供除く)		約 13,351,800 件	約 515,540 件増	
ファイルサーバ				
1	テキスト、画像ファイル等各種ファイル	1,000GB	約 100GB 増	

3.3 稼働環境

3.3.1 サーバ構成

ブレードサーバで構成されています。詳細は別添1をご覧ください。

No.	サーバ名	主な役割	データベース管理システム
1	インターネット用 AP サーバ	・集中型目録と雑誌・新聞総合目録のアプリケーションプログラムの提供	
2	インターネット公開サーバ	・WebOAPC 表示	
3	集中型cgiサーバ	・雑誌・新聞総合目録の表示	
4	内部メール/DNS/PROXYサーバ		
5	DB サーバ 業務	・県立図書館の書誌データ、所蔵データ、動態データ、お客様データの管理	PostgreSQL
6	MILAI DBサーバ		PostgreSQL
7	業務用APサーバ	・職員業務システム機能の提供	
8	バックアップ/ウィルスサーバ		
9	OPACAPサーバ	・館内 OPAC と WebOPAC のプログラム提供や画面制御	

3.3.2 クライアント構成

業務クライアント 27 台、お客様用館内検索端末 13 台

3.3.3 クライアントの構成内容

- ・ 業務クライアント（省スペースデスクトップ型）：23 台
 現行機種名：FUJITSU FMVD12009（ESPRIMO D583/K）
 現行OS： Windows 8 professional
- ・ 業務クライアント（ノート型）：3 台
 現行機種名：FUJITSU FMVA08001（LIFEBOOK A574/K）
 現行OS： Windows 8 professional
- ・ 業務クライアント（ノート型）：1 台
 現行機種名：FUJITSU FMVA08001（LIFEBOOK A574/K）
 現行OS： Windows 8 professional
- ・ お客様用館内検索端末（タッチパネル附属）：6 台
 現行機種名：FUJITSU FMVD12009（ESPRIMO D583/K）
 現行OS： Windows 8 professional
- ・ お客様用館内検索端末（省スペースデスクトップ型）：7 台
 現行機種名：FUJITSU FMVD12009（ESPRIMO D583/K）
 現行OS： Windows 8 professional
- ・ その他機器
 感熱式レシートプリンタ 26 台、モノクロレーザープリンタ 4 台、
 大判プリンタ 1 台、ハンディ型端末 12 台

3.3.4 利用状況（ILL 依頼件数のみ平成 29 年度、それ以外は 30 年度）

三重県立図書館 WebOPAC 検索件数	1, 714, 532 件
三重県図書館情報ネットワーク検索件数	492, 192 件

ILL 依頼件数 29,160 件
 ※依頼 1 件につき受諾回答や返送通知などの状態変更が複数回ある

3.3.5 30 年度業務状況（開館日 291 日とした場合の 1 日平均）

貸出冊数 266,792 冊（917 冊）
 貸出者数 98,111 人（337 人）
 利用登録者数 4,829 人（17 人）

3.4 ネットワーク環境

3.4.1 現行の館内クライアント設置場所

「デスク」はデスクトップパソコン、「ノート」はノートパソコンの意味です。

	フロア名	台数				備考
		職員用業務端末	お客様用端末	プリンタ	レシートプリンタ	
2F	旧 CPU 室	デスク1台 ノート1台		大判1台		
	事務室	デスク2台 ノート1台		1台		
	資料準備室	デスク4台		1台	1台	
1F	ワークスペース	デスク3台 ノート1台		1台	1台	
	メインカウンター	デスク7台			6台	
	地域資料コーナー	デスク2台	1台※		3台	※タッチパネル付
	児童コーナー	デスク2台	2台※		4台	※タッチパネル付
	開架閲覧室		10台 うち3台※		10台	※タッチパネル付
B1F	作業スペース	デスク2台		1台	1台	
移動式		ノート1台				
合計		27台	13台	5台	26台	

3.4.2 館内 LAN 配線

館内 LAN 配線は既存環境が利用できます。配線の詳細についてはお問い合わせください。

3.5 現行システムの有する主な機能とサービス

主な機能は以下のとおりです。各機能の基本機能（必須機能）に関しては別添5をご覧ください。

3.5.1 お客様が使う機能

- ・ Web サイト
- ・ 館内 OPAC 及び WebOPAC 機能
- ・ MILAI 機能
- ・ オンライン予約配送サービス (e-Booking)
- ・ オンライン予約取り寄せサービス
- ・ レファレンス申込機能

3.5.2 県内図書館等が使う機能

- ・ 横断検索とデータ提供による県内総合目録機能
- ・ ハーベスティングによる県内総合目録機能
- ・ MILAI メンテナンス機能
- ・ ILL 機能
- ・ オンラインサービス統計機能
- ・ 資料保存等業務支援

3.5.3 県立図書館職員が使う機能

- ・ 業務機能全般
- ・ CMS
- ・ 窓口業務機能
- ・ ユーザ管理機能
- ・ レファレンス業務機能
- ・ ILL、文献複写管理機能
- ・ 発注、受入、現物資料管理機能
- ・ 書誌データ管理機能
- ・ 所蔵データ管理機能
- ・ 検索機能
- ・ 出力機能
- ・ 他機関、行政との連携機能
- ・ ファイルサーバ機能
- ・ 館内機器管理機能

3.6 当館における特徴的な機能とサービス

他の都道府県立図書館と比較し、当館が独自に取り組んでいると思われる機能やサービスは以下のとおりです。現行システムにおける具体的な運用方法等については、別添2をご覧ください。

3.6.1 ILL における複数館依頼と依頼巡回

当館では、他県より先駆ける形で 1999 年から県内総合目録を構築し、ILL 業務においても活用してきました。主な特徴は以下のとおりです。

- ・ 依頼から返却まで全ての ILL 業務を総合目録上で管理している
- ・ 複数の所蔵館にまとめて借受依頼を行うことができる
- ・ 複数館依頼の場合、依頼を断られた際または一定時間回答なしの場合に、依頼が自動的に次の候補館に遷移する

3.6.2 オンライン予約取り寄せサービス

当館、桑名市ふるさと多度文学館、菰野町図書館、亀山市立図書館の利用カードを持ったお客様が、MILAI で検索した資料に取り寄せの申込を行うことができるサービスです（令和元年6月現在）。主な特徴は以下のとおりです。

- ・ お客様が MILAI で資料を検索してネット上から取り寄せの申込ができる
- ・ 申込には MILAI の URL が付与されているため、即座に ILL 業務が行える
- ・ 県立図書館への申込は業務システムと連携して管理することができる
- ・ 県立図書館以外の館はメールで申込が届き、Excel に取り込んで管理ができる

3.6.3 オンライン予約配送サービス（e-Booking）

県立図書館の利用カードを持つお客様が、インターネットを利用して、三重県立図書館が所蔵する資料を予約し、図書館や一部公民館等、県内 70 か所以上の施設で受け取っていただけるサービスです。

3.6.4 三重県雑誌・新聞総合目録

県内図書館の雑誌および新聞の所蔵期間等をまとめて検索することができる機能です。主な特徴は以下のとおりです。

- ・ 県内図書館から年 1 回データ調査票を集約し、データの追加、修正を行う

3.6.5 郷土資料の書誌データダウンロード機能

当館が独自に作成した郷土資料等の書誌を、県内図書館がダウンロードして、各館のシステムに登録することができる機能です。これにより、郷土資料の書誌データの統一、県内図書館の書誌作成業務の効率化を図っています。主な特徴は以下のとおりです。

- ・ 専用の WebOPAC から検索すると書誌のダウンロードを行うことができる
- ・ ダウンロード形式は DC-NDL と TRC T タイプ（UTF-8）となっている

4 提案および調達の範囲

調達範囲は、ここに記す図書館 新総合情報システム（仮称）の運用を可能にするシステム開発・ハードウェア調達・導入設置・維持管理・現行システムから抽出したデータの分析と登録一式・テスト・運用保守です。運用開始以後、大きなトラブルやレスポンスの低下を招かないように十分な体制をもって開発からテスト、運用までを行うよう計画してください。また、稼動開始から 5 年間の運用保守も一括して依頼することを考えているため、その期間の費用も合わせて見積るものとします。機器については買い取りを想定しています。

提案については、「2 図書館総合情報システムの更新にかかる基本方針」を基にご提案ください。マイキープラットフォーム（マイナンバーカード）の活用、IC タグの活用や蔵書点検作業の省力化、カウンター業務の軽減につながるような新しい機能を盛り込んだ提案や、独自の優れたノウハウ・サービスについて積極的な提案を望みます。

※ 提案にあたって前提条件がある場合には、その旨明記してください。

4.1 システムサービス時間

	提供時間帯（JST）
館内業務	07:30～22:00

図書館向けWebサービス	08:30～21:00
お客様Webサービス	原則24時間稼働※

※停電や機器保守のため、月1回程度のWebサービスの停止(最大3時間)は可能。

4.2 必須機能とサービス

本システムは当館職員の業務用システムのみならず、一般お客様の Web 検索や予約サービス、さらには図書館間の相互貸借依頼業務システムも兼ねる総合情報システムです。別添5に記載してある機能については、パッケージソフトに基本機能として実装されていると想定されるものについては記していません。当館必須機能として求めており、パッケージによってはカスタマイズ対応が必要と思われる機能について記しています。

なお、提案にあたっては、パッケージソフトの基本機能とオプション機能を明示し、ここで挙げた必須機能とサービスがパッケージソフトのどの基本機能やオプション機能に実装されているのか、あるいは、カスタマイズによって実装されるものであるかを明らかにしてご提案ください。また、「2.3 更新にかかる基本方針」についても同様に、パッケージソフトのどの基本機能やオプション機能で対応するのか、カスタマイズ対応となるのかを明らかにし、合わせてご提案ください。

4.3 システム構成機器

稼動後5年間のデータ量と業務量を見込み、十分な機能と性能を満たし、ランニングコストにも配慮したサーバ構成を提案してください。

4.4 データベース構成機器

現行データベース構成を見直すことで、ライセンス費用等ランニングコストの削減や簡易なサービス提供が行えるのであれば提案してください。

4.5 ネットワーク構成

現在、本システムは、データセンターにサーバが設置され、SaaS (Software as a Service) により運用されています。新システムでは、ハウジング、ASP (Application Service Provider Service)、SaaS の活用等の提案も可能です。ただし、その際は以下の留意点についての提案を求めます。

館外設置方法	留意事項
共通	・クライアント/サーバ間における通信速度がシステムのボトルネックになるのではないか。
ASP、SaaS	・機能、画面デザイン/レイアウトにおいて細部におけるカスタマイズに柔軟に対応できるか。 ・稼動後における機能修正等が柔軟に対応できるか。

4.6 運用・保守・管理

下記のとおり、日単位、月単位、随時の作業を通して、円滑な本システムの運用のための体制等について提案してください。

4.6.1 サービスレベル協定

本システムの運用等における品質の確保とその履行を担保するため、サービスレベル協定を締結します。

4.6.2 (日単位)

ネットワーク、サーバ機器群の監視及びシステム管理職員からの問合せへの対応を主業務とします。受付時間帯は原則として以下のとおりとします。

システムの監視時間（JST）

	館内基幹業務	Webサービス・不正侵入監視等
システム監視 月曜日～金曜日(休日除く)	08:30～21:00	24時間
システム監視 土曜日・日曜日・休日	08:30～19:00	24時間
システム運用担当者からの問合せ対応	08:30～19:00	

4.6.3 (月単位)

月1回、セキュリティパッチの適用を行います。また、バックアップや不具合修正などを行います。

4.6.4 (随時)

各種障害対応を行います。

4.6.5 リモート保守

リモートアクセスによる保守も可能とします。その場合は、リモート保守用セグメントを設置してください。通信は実績のある暗号化したVPN トンネリング技術(SSL-VPN 等)を利用し、認証にかかる監査ログ等を取得してください。

4.6.6 消耗品

以下の消耗品については本契約の契約期間内に必要となる数量を調達範囲としてください。

- ・ バックアップにかかる消耗品
- ・ UPSバッテリー

4.6.7 データ提供

(a) 現行システムのデータ仕様

現行システム（富士通株式会社製）にて蓄積している書誌・所蔵・お客様データ等に移行します。現行のシステムからの抽出データについては別添3の形式で提供します。また、コード体系は別添4の形式で提供します。なお、コード体系は統合および新設も可能です。

(b) データの提供回数

データ提供については移行テスト用データを1回、本番データを1回、提供します。再提供が必要となった場合は業者負担にて対応してください。

(c) 本番データの移行及びテスト期間

システム稼動前には、特別整理休館として10日間（土日含む）ほどの休館を予定しています。この期間中に本番データの移行とシステムの最終調整を行ってください。

(d) データ移行に関する費用

各種データテスト、設置、移行、調整で含む一式が費用に含まれます。

4.7 設置・納品条件

4.7.1 設置場所

「4.5 ネットワーク構成」にあるとおり提案してください。

4.7.2 スケジュール

現在のところ令和2年4月から令和2年7月に入札契約事務を行い、約9ヶ月の間に機器調達、各種テスト、データ移行などを完了させ、稼動開始予定年月は令和3年4月頃と想定しています。

4.7.3 成果品（予定）

- ・ 図書館新総合情報システム一式
- ・ 設計書・システム構成図

※ 書類、マニュアルについては紙ベースによるもののほか電子媒体での提出を求めます。

4.8 システム契約満了前の作業について

4.8.1 8年度以降のシステム更新に向けたデータ抽出作業

システムの移行を見越し、システムからデータ抽出を行う作業量及び費用を今回の見積もりに盛り込んでください。抽出データ仕様については下記のとおりです。

- ・ データ仕様：別添3、別添4と同様とします
- ・ 提供回数：移行テスト用データを1回、本番データを1回抽出します
- ・ 留意点：お客様のパスワードについて、システム更新時に再設定が必要となることのないよう、復号化等の作業を行った上でデータを提出してください

4.8.2 機器の撤去とデータ破壊

納入した物品に関しては契約満了後、当館の指示によって撤去を行ってください。また、ハードディスク等に記録されている業務情報は物理的破壊を行ってください。

4.9 予算について

上限及び下限は現時点では特に定めないものとします。

見積金額については、できるだけ精度を高くし、不足することがないようにしてください。

5 提案手続きについて

5.1 見積もり及び提案書提出について

- | | | |
|-------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5.1.1 | 提出期限 | 令和元年8月2日（金） 17時まで。 |
| | 提出先 | 三重県立図書館 |
| 5.1.2 | 提出方法 | 持参または郵送 |
| 5.1.3 | 提出様式 | 個別の提案の実現にかかる詳細な見積もりをご提示ください。
見積額については別紙1から別紙3を使用するか参考にしてください。
見積額は買取りの場合を提示してください。 |
| 5.1.4 | 見積期間 | 令和2年度中に構築完了し運用保守は令和3年度から7年度まで（60ヶ月）とします。 |
| 5.1.5 | 提出部数 | 提案書4部、見積書（押印したもの）1部、電子媒体1式 |
| 5.1.6 | 本件対応窓口 | 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田 1234 番地
三重県立図書館 長久、垣内
電話番号：059-233-1182
ファックス：059-233-1191 |

電子メール：mie-lib@library.pref.mie.jp

※質問、問い合わせについては原則電子メールかファクスにてお願いします

6 保証、その他

6.1 保証

本運用開始後の3年度においては、正常稼動を妨げる瑕疵が認められた場合、1年間の無償対応を求めるものとします。

6.2 注意事項

本資料による見積もり及び企画提案の依頼については、今後の契約に関する意味を持つものではなく、将来の発注や契約を約束するものではありません。提供いただいた情報・資料については、当組織内で配布等いたしますが、承諾なく他団体への配布等はいたしません。

6.3 守秘義務

本件にかかる県からの全ての情報については、第三者に対して開示または漏洩しないようお願いします。

添付資料

- 別添 1 現行サーバ仕様書詳細
- 別添 2 当館における特徴的な機能とサービス
- 別添 3 抽出データ内容仕様書
- 別添 4 抽出コード仕様書
- 別添 5 機能要件
- 別添 6 三重県図書館情報ネットワークシステム(MILAI)横断検索仕様書 1.2 版
- 別添 7 受け渡しMARCフォーマット仕様 第 2.0 版